

青森県武道館報



2026 青森国スポのリハーサル大会について

国スポのリハーサル大会とは、国スポ本番に先立ち規模の大きい大会を実施することで、競技会運営のスキル向上や県民の国スポ及び競技への関心を高め、理解を深めるとともに、国スポ開催の気運醸成を図ることを目的に国スポ開催までの間に行われます。最初に開催されたのは第72回全国勤労者弓道選手権大会で5月30日（金）～6月1日（日）の3日間にわたって開催されました。実業団で活動している全国の強豪を相手に、青森県勢も大健闘していました。また、全国大会ではありませんでしたが6月7日（土）～8日（日）に開催した第51回青森県少年空手道大会では、中学の部をリハーサル大会として実施しました。

今後は、9月に全日本社会人スポーツ射撃競技選手権大会兼全国ジュニアスポーツ射撃大会が克雪トレーニングセンターと弘前市運動公園内の運動広場に特設された施設で開催され、武道館にはドーピング検査所や体験コーナーが設置される予定です。また、皇后杯第77回全日本総合女子ソフトボール選手権大会を、はるか夢球場をメイン会場として開催されます。



令和7年度高等学校総合体育大会



今年度は国スポのプレ大会実施の影響で、弓道競技が5月24日～25日に前倒しで開催され、バレーボール競技が6月2日に開催されました。弓道男子は八戸工業高等学校が2年連続13回目、女子は三本木高等学校が20年ぶり3回目の優勝となり、バレーボール男子は弘前工業高等学校が5年連続45回目、女子は青森西高等学校が7年連続20回目の優勝を飾りました。「開け未来の扉 中国総体 2025」は、弓道は男女とも鳥取県米子市で、バレーボール男子は島根県松江市で、女子は岡山県岡山市で開催されます。出場権を勝ち取った皆さん、頑張ってください！

青の煌めきあおもり国スポ

2026 翔ける未来へ縄文の風に乗って

第80回国民スポーツ大会

いよいよ来年、青の煌めきあおもり国スポが開催されます。前回行われた1977年（昭和52年）の「第32回国民体育大会 あすなろ国体」から49年ぶりの青森県開催となります。あすなろ国体では冬・夏・秋季大会をシーズン通して同一県で行った初の「完全国体」として開催されたことでも有名です。それでは、来年青森県武道館で開催される競技の紹介です！！



体操/競技 令和8年9月3日（木）～6日（日）

男子はゆか・あん馬・つり輪・跳馬・平行棒・鉄棒の6種目、女子は跳馬・段違い平行棒・平均台・ゆかの4種目で行います。男女とも1チーム5人で演技し、各種目とも上位4人の合計点数で順位を競います。技の難易度・美しさ・雄大さ・安定性などが採点の基準となります。

体操/新体操競技 令和8年9月12日（土）～13日（日）

手具を使い、音楽に合わせて演技する競技です。各種目を1人で行う個人競技と、5人で行う団体競技の合計得点で順位を競います。芸術性の高い演技が見どころです。

弓道競技 令和8年10月10日（土）～13日（火）

1チーム3人で「近的」と「遠的」の2種目行います。「近的」では28m先の36cmの的に中った矢の本数で競います。「遠的」では60m先の100cmの得点的に中った点数の合計で競います。弓には照準器はついていないため、射手は自分の体感を頼りに的を狙います。

空手道競技 令和8年10月17日（土）～19日（月）

1対1で向き合い、蹴り、突き、打ちなどで攻撃し、「1本」「技あり」などのポイントで勝敗を争う「組手競技」と、たくさんの敵に囲まれている場面を想定して攻守を一つの流れにした「形」を演じ、極めの正確性・気迫・技の緩急・表現力などを競い、回戦ごとに異なる形を演じます。

武道館合宿所のシーツ代について

令和7年度の合宿所シーツ代について、クリーニング代の高騰のため料金を改定いたしました。ご利用の皆様にはご負担をお掛けいたしますが、何卒ご理解賜りますようお願いいたします。



シーツ代（一人あたり） 220円 → 300円

青森県武道館 ダンスワークショップ SPECIAL DANCE



calin(カルイン)先生 hirokoboogie
(ヒロコブギー)先生

今回のダンスワークショップは様々なストリートダンスに加え、留学先にてワッキング、ジャズ、コンテンポラリーを学んだのち、東京を拠点にバトルジャッジやパフォーマンスを行い、MISIAやKink Kidsなどのバックダンサーとしても活躍しているcalin(カルイン)先生と、16歳からストリートダンス、18歳になってからロックンを学び、【OLD SCHOOL NIGHT VOL.26】【Juste Debut JAPAN2025】など多くの大会で優勝、NHK紅白歌合戦のオープニングにも出演し、バトルシーンを中心に海外でも幅広く活動されているhirokoogie(ヒロコブギー)先生をお二方をお迎えします！

お二方とも日本発のプロリーグ【D.LEAGUE】の《LIFULL ALT-RHYTHM》のメンバーとして活躍されています。プロの方から直接学べる貴重な機会です、皆様のご参加をお待ちしております！

開催日：令和7年9月21日(日) 10:00開始
場 所：青森県武道館(補助競技場) 参加料：無料(任意の保険加入のこと)
募集人員：先着順60名(定員になり次第締め切り)
申込方法：当館窓口で直接申込み、または申込書をダウンロードしメールまたはFAXにて申込み
募集期間：令和7年7月14日(月)～8月31日(日)(水曜日を除く9:00～20:00)
問合せ先：青森県武道館 TEL:0172-26-2200 FAX:0172-26-2206

相撲教室開催のお知らせ

この度、相撲教室の開催が決定いたしました！相撲は古くから神事と深い関わりがある由緒正しき武道です。相撲から礼節を重んじる心を学び、心身ともに鍛錬を積んでみませんか。受付期間、開催日程等、詳細が決まり次第当館ホームページにてお知らせいたしますので随時ご確認ください！

開催期間：秋頃を予定
場 所：青森県武道館(相撲場)
参加料：無料(任意の保険加入のこと)
問合せ先：青森県武道館 TEL:0172-26-2



これからの主なイベント・大会予定

- 7月 第18回青森県民スポーツ・レクリエーション祭(ソフトバレーボール)(5日)
ニッタク杯全国オープン第17回りんご花まつり弘前ラージボールオープン大会(12～13日)
令和7年度青森県(弘前市)地域社会少林寺拳法指導者研修会(12日～13日)
青森県弓道遠の大会(13日)
第76回青森県中学校体育大会柔道競技(20～21日)・相撲競技(20日)
第10回春藤さくらカップ(26～27日)
- 8月 第67回弘前八幡宮奉納武道大会剣道・弓道・相撲競技(1日)
第48回東北中学校柔道大会(8～10日)
第79回全日本学生体操競技選手権大会(18～22日)
令和7年度青森県(弘前市)地域社会空手道指導者研修会(30～31日)
公益財団法人弘前市スポーツ協会ターゲットエイジ育成・強化プロジェクト
・バスケットボールクリニック(15日)
・バレーボールクリニック(30～31日)
- 9月 全日本社会人スポーツ射撃競技選手権大会兼全国ジュニアスポーツ射撃競技大会(4～7日)
令和7年度県下高等学校弓道遠の大会(13～14日)
第51回東北地区剣道優勝決定戦(14日)
青森県武道館ダンスワークショップ「SPECIAL DANCE」(21日)
おんたいフェスティバル2025(27日)
第4回青森県フルオープンボッチャ大会(28日)
- 10月 令和7年度第26回あおもりシニアフェスティバルスポーツイベント(ソフトバレー)(4日)
第58回秋季県下弓道選手権大会(12日)
第38回青森県中学校剣道競技新人大会(13日)
県民共済カップ第78回全日本バレーボール高等学校選手権大会青森県代表決定戦(25～26日)
令和7年度秋季県下高等学校弓道大会(24～26日)
青森県高体連空手道専門部 秋季大会(10月31日～11月2日)
- 11月 青森県高等学校新人バドミントン大会(8～10日)
第15回青森県武道館小学生・中学生相撲大会(9日)
令和7年度青森県(弘前市)地方青少年相撲錬成大会(15～16日)

※名称および日程は変更・延期になる場合があります

利用状況の確認はホームページからも確認できます

各種申請書等のダウンロードもできるのでご利用ください！

PCアドレス <https://www.aomorikenbudoukan.com/>

スマホアドレス <https://www.aomorikenbudoukan.com/sphone/>

フィーチャーフォンアドレス <https://www.aomorikenbudoukan.com/mobile/>

〒036-8101 青森県弘前市豊田二丁目3番「青森県武道館」

TEL:0172-26-2200 FAX:0172-26-2206

